

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社パピレス

コード番号 3641 URL <http://www.papy.co.jp/info/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松井康子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理部長

(氏名) 須永喜和

TEL 03-3590-9460

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,308	20.9	102	71.7	94	42.7	59	49.4
24年3月期第1四半期	1,082	11.8	59	△5.2	66	1.5	40	4.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	48.62	48.35
24年3月期第1四半期	31.12	30.73

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,968	1,924	64.8
24年3月期	2,955	1,865	63.1

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,924百万円 24年3月期 1,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		0.00	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,724	19.9	139	△1.4	158	4.2	98	8.3	80.27
通期	6,016	26.5	407	28.9	444	22.9	276	30.7	225.21

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものです。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	1,290,860 株	24年3月期	1,290,860 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	60,944 株	24年3月期	60,944 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	1,229,916 株	24年3月期1Q	1,286,175 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	3
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における我が国経済は、全体として内需は停滞しており、不安定な欧米景気や円高などで企業の収益環境も厳しさが続いたことから、生産活動は低下傾向となりました。国内景気は自律回復には至っておらず、踊り場局面を余儀なくされています。

当社を取り巻く事業環境は、当社がサービスを展開している端末のひとつであるスマートフォンの普及が拡大しています。IDC Japan株式会社の調査によりますと、平成24年1月～3月のスマートフォンの国内出荷台数は655万台と前年同期比68.2%増となっています。

一方で、株式会社インプレスR&Dの発表によりますと、平成23年度の電子書籍の市場規模は629億円、成長率は前年度比3.2%減であったと推計されております。微減の原因は、新たなプラットフォーム（スマートフォンやタブレット端末等）向け電子書籍市場は急速に拡大していますが、デジタルコンテンツのスマートフォンへのシフトがスムーズに進んでいないことから、従来の携帯電話向け電子書籍市場の落ち込みを補完できていないためと見られています。

このような環境の中で、当社では、長期的戦略から広告宣伝の強化を図りました。また、ユーザーに対するサービスの改良、コンテンツの拡充に力を注ぎました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高は1,308百万円（前年同期比20.9%増）、営業利益は102百万円（前年同期比71.7%増）、経常利益は94百万円（前年同期比42.7%増）、四半期純利益は59百万円（前年同期比49.4%増）となりました。

当社の事業は電子書籍事業のみであり、事業所も本店のみとなっているため報告セグメントはありません。以下、事業の業績を示すと次のとおりであります。

<電子書籍事業>

①本店による電子書籍販売

当第1四半期累計期間においても、引き続き3P戦略（プロモーション・プレイス・プロダクト）による販売拡大を図りました。なお、プロモーション戦略とは、広告やポイント付与等を用いた集客施策を指し、プレイス戦略とは、サイト改良やサイトを利用するうえでのサービス内容改良等によるユーザー利便性の向上施策を指し、プロダクト戦略とは、掲載コンテンツの質・量両面での充実等の施策を指します。

プロモーション戦略としては、効果の高い広告の選定やポイント付与施策等、購買に結びつく集客に注力しました。また、ユーザー参加型のキャンペーンの実施や、Twitter®、Facebook®を活用してのPR企画も継続して行っております。

プレイス戦略としては、「電子書店パピレス」のサイト改良を行う等、ユーザーがより使いやすいサイト構築を目指しました。

プロダクト戦略としては、コミック、小説・ノンフィクション、ビジネス書、趣味実用書等、幅広いジャンルの書籍を入荷しました。新しいコンテンツとしては、音声合成エンジンを使用したオーディオブックを配信しております。また、当社独自のコンテンツ開拓のために、インターネット上で誰でも電子書籍作品の投稿が可能で、ユーザー間の交流機能も付加した「upppi」というサービスを開始しております。なお、平成24年6月末現在における掲載冊数は142,515冊（コミック46,725冊、小説・ノンフィクション48,304冊、写真集27,729冊、その他19,757冊）となっており、当第1四半期累計期間における販売冊数は3,775,155冊（コミック3,212,703冊、小説・ノンフィクション493,529冊、写真集40,037冊、その他28,886冊）となりました。

この結果、当第1四半期累計期間における、本店による電子書籍販売の売上高は1,289百万円（前年同期比21.3%増）となりました。

②提携店を通じた電子書籍販売

当社で開発した「eBookBank」電子書籍販売支援システムを用いて、他社PC・携帯電話のECサイトで委託販売を行う等、当社と提携する店舗を通じた電子書籍販売について計上しております。また、アジア圏を中心とした海外での電子書籍配信を進めており、これについて計上しております。

当第1四半期累計期間における、提携店を通じた電子書籍販売の売上高は15百万円（前年同期比14.9%減）となりました。

③その他

提携店への「eBookBank」電子書籍販売支援システムの提供、電子書籍の受注制作等を行っております。

当第1四半期累計期間における、その他の売上高は3百万円（前年同期比190.9%増）となりました。

（注）「Twitter®」は、Twitter, Inc. の商標です。

「Facebook®」は、Facebook, Inc. の商標です。

(2) 財政状態に関する定性的情報

(資産の部の分析)

流動資産は、前事業年度末と比べて1百万円(0.1%)減少し、2,664百万円となりました。

主な増減内容として、現金及び預金が121百万円増加、一部取引先からの回収期間短縮により、売掛金が94百万円減少、有価証券が24百万円減少しております。

固定資産は、前事業年度末と比べて15百万円(5.2%)増加し、304百万円となりました。

主な増加内容として、投資その他の資産が15百万円増加しています。

なお、当第1四半期累計期間において、重要な設備の新設および除却は発生しておりません。

この結果、資産合計は、前事業年度末に比べて13百万円(0.4%)増加し、2,968百万円となりました。

(負債の部の分析)

流動負債は、前事業年度末と比べて、46百万円(4.3%)減少し、1,043百万円となりました。

主な増減内容として、買掛金が6百万円増加、未払金が17百万円増加、未払法人税等が73百万円減少しております。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて46百万円(4.3%)減少し、1,043百万円となりました。

(純資産の部の分析)

純資産合計は、前事業年度末と比べて、59百万円(3.2%)増加し、1,924百万円となりました。

主な増加内容として、四半期純利益59百万円の獲得を計上しております。

この結果、自己資本比率は64.8%(前事業年度末は63.1%)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、売上高は6,016百万円、営業利益は407百万円、経常利益は444百万円、当期純利益は276百万円を予想しております。

これは、平成24年5月14日の決算短信で公表いたしました業績予想と変更ありません。

また上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益に与える影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,574,961	1,696,672
売掛金	894,648	800,204
有価証券	109,947	85,420
コンテンツ資産	288	653
その他	90,671	85,582
貸倒引当金	△4,536	△4,410
流動資産合計	2,665,981	2,664,123
固定資産		
有形固定資産	7,072	6,691
無形固定資産	736	499
投資その他の資産	281,642	297,350
固定資産合計	289,450	304,541
資産合計	2,955,431	2,968,664
負債の部		
流動負債		
買掛金	513,505	520,426
未払金	286,657	304,628
未払法人税等	102,170	29,027
賞与引当金	14,961	10,650
その他	172,986	178,993
流動負債合計	1,090,281	1,043,726
負債合計	1,090,281	1,043,726
純資産の部		
株主資本		
資本金	414,462	414,462
資本剰余金	189,389	189,389
利益剰余金	1,387,142	1,446,937
自己株式	△125,860	△125,860
株主資本合計	1,865,133	1,924,929
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16	8
評価・換算差額等合計	16	8
純資産合計	1,865,150	1,924,938
負債純資産合計	2,955,431	2,968,664

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	1,082,769	1,308,797
売上原価	474,093	541,808
売上総利益	608,676	766,988
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	292,803	405,742
代金回収手数料	125,197	126,351
貸倒引当金繰入額	3,513	2,545
賞与引当金繰入額	3,958	6,075
その他	123,746	124,189
販売費及び一般管理費合計	549,220	664,903
営業利益	59,456	102,085
営業外収益		
受取利息	27	911
退会者未使用課金収益	7,275	7,495
営業外収益合計	7,303	8,406
営業外費用		
為替差損	7	15,629
自己株式取得費用	255	—
営業外費用合計	263	15,629
経常利益	66,496	94,862
税引前四半期純利益	66,496	94,862
法人税、住民税及び事業税	21,718	28,064
法人税等調整額	4,747	7,002
法人税等合計	26,465	35,066
四半期純利益	40,030	59,795

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。